



第64号 平成31年 1月 1日

発行所/ 神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>

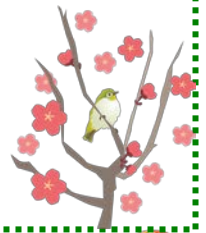


《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献
「訪看マリア」と「マリアの家」及び地域の医療・福祉機関との連携を強化します



「年の初めに」

新年 あけまして おめでとうございます

皆様方には、穏やかな年の初めを迎えられました事を心よりお喜び申し上げます。

昨年は、多くの災害や異常気候により、たくさんの方が犠牲になる不幸の多い一年でありました。今年には平穏な年になるようにお祈りいたします。

私ごとですが、昨年は健康に恵まれず、皆様にも多くのご迷惑をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。今年には、“健康第一”を目標にして、自らを律してゆきたいと思っております。特に食生活と睡眠には十分に配慮してゆきたいと考えております。

さて、今年には、神山復生病院にとって、二つの大きな節目の年になります。

一つは、当院は創立以来、130周年を迎えます。創立者のテストウィド神父様はじめ歴代の院長様、多くの職員の方々や患者様の方々が培ってこられた神山復生病院の歴史と理念を正しく継承し、今後とも発展させてゆきたいと思っております。

二つ目には、国の厚生行政の方針に沿って、今年4月から、現在の医療型療養病床を「介護医療院」へ転換することです。この転換によって、地域の高齢者の方々の医療、介護、福祉の要望に応えられるものと考えております。現在、病室や備品の整備を行っております。また、地域の方への説明会なども計画しております。

最後に、皆様方が恵みあふれる一年を過ごされますよう、お祈りしつつ、本年も、神山復生病院を宜しく御指導、御支援を賜りますようにお願い申し上げます。

平成31年元旦
院長 飛澤 彰





療養棟棟師長
草野 三千代

神山区出前授業



平成 27 年より神山区において、復生病院の出前授業を開催させていただいています。平成 30 年度は 11 月 17 日に開催しましたが、神山区民の皆様の御協力により、これまでで最も多くの方に参加していただきました。

授業内容として、先ず「インフルエンザの感染を予防する」をテーマに、インフルエンザの感染力の強さや、ワクチン接種や手洗いの必要性、また適度な湿度の保持や十分な休息や栄養摂取について、お話をさせていただきました。また大流行となっている「風疹について」では、風疹の症状やワクチン接種の必要性についても説明させていただきました。更に、病院薬剤師より「感染予防と治療」について、インフルエンザや風疹のワクチン接種の時期や費用等、具体的なお話をさせていただきました。参加して下さった方からは、アレルギーがあるがワクチン接種していいか？や、日常飲んでおられる薬について等、普段なかなか聞けなくて困っておられたことが活発に質問され、充実した時間となりました。

出前授業は地域を知る良い機会となっています。今後も地域のために貢献できる病院を目指し、喜んでいただける出前授業を開催していきたいと考えています。



お薬の質問に答える薬剤師



沢山の区民の皆さんに集まっていただきました



手洗いの方法のポイントの説明



3本のフィルム

記念館 森下裕子

記念館に 3 本の古いフィルムがあります。2 本は昭和 9 年に製作された「財団法人神山復生病院実況」というタイトルの記録映画。二組製作され 1 本は皇室に献上されたそうです。今も宮内庁の書陵部に保管されていると聞いています。冒頭は富士山からの御殿場駅に蒸気機関車が到着そして病院入口そこから院内の様子、医療、作業、祈り、娯楽等はたまた消防訓練の様子などもあります。

もう 1 本は昭和 24 年に製作された映画「復活」、全篇英語のナレーションで音楽も古い外国映画の雰囲気があります。朝、シスター達が列をなして寄宿舍（今の記念館）から病院に向かうところから始まり最後消灯で部屋の電気を消し、病院が闇に包まれ終わるといったものです。これを携えて北米を約 1 年かけて寄付行脚に回ったそうです。

どちらも当時の患者さん達が生き生きと生活する姿が映し出されています。患者さんだけではなく、岩下神父やカナダ人のシスターなどの姿も見ることができ、その存在を改めて実感できるものです。この映画を多くの方々に見ていただきたいと思い、今年病院創立 130 年の記念に記念館での公開を計画しています。すでにデジタル化を済ませ公開に向けて準備をしています。又、岩下神父の生誕 130 年にもあたり岩下神父の特別展示なども計画しています。皆さん楽しみにしててください。



記念館に残る古いフィルム



「復生病院実況」ランナーは岩下神父



映画「復活」ミサの様子



合同クリスマス会

ホスピス病棟 吉田浩美

12月22日(土)にホスピス病棟のラウンジで療養病棟、ホスピス病棟とマリアの家の合同クリスマス会が行われました。

御殿場南高校吹奏楽部の皆さんのアンサンブル演奏では、患者さんが身体でリズムを取ったり手拍子をされ、にぎやかなひと時を過ごすことができました。

シスター今田の紙芝居「クリスマスってなあに」では、シスターの穏やかな語り口で会場はゆったりした時間が流れました。

最後の皆さんお楽しみのデザートバイキングではエームサービスさん手作りのケーキを患者さんやその家族、高校生達と一緒に美味しくいただきました。

自分の孫のような高校生とのふれあいで患者さんは笑顔がこぼれていました。御殿場南高校の皆さんには毎年演奏していただき本当に感謝しています。



御殿場南高校吹奏楽部の皆さんの演奏



シスター今田の紙芝居



連載！ 復生病院とシスター達③

シスター徳永美智子

2018年10月28日は、キリスト・ロア宣教修道女会がカナダで創立され、90年のお祝いの日でした。復生病院の聖堂ホールに創立当時の様子を写真でお知らせしましたが見ていただけましたか。

長い歴史のある病院を引き継いだ1947年には井深八重さんを筆頭に伊藤花子さんや山浦イツさん、松井雪江さんたちが看護師として働いていました。1973年に兵庫県西宮にあったキリスト・ロア病院を兵庫医科大学病院に移管し、その当時、西宮の病院で働いていた看護師・検査技師・薬剤師・栄養士の資格を持ったシスターたちが復生病院と聖マリア診療所(現在の御殿場荘)で働き始めました。今の記念館が事務本館で、事務長と会計係として2人のシスターが働いていました。現在のようにPHSがない時代でしたが、当時はハンセン病関係の電話が多く、対外的電話も事務所だけの対応で済んでいた記憶があります。短歌会や詩吟をする患者さんのグループに参加し、活躍したシスターたちもいます。月一回開催される全体集会には、病院長・婦長(当時はそう呼ばれていました。)や栄養士・事務長のシスター達が患者さんたちの要求を聴くために参加しました。「今年のレクはどこへ行く?」「もっと美味しい食事を・おふくろの味が食べたいよ。」部屋の改善や・たくさんの要求がありました。患者さんたちは1ヶ月1回の集会を楽しみに?していたのではと思います。

この5月16日に創立130年を迎えます。歴代の院長たちは神山の地で130年もの長い時代を、神山復生病院が継続していることをどのように考えているのでしょうか。2002年には一般病院として生まれ変わり、2017年には小規模多機能型居宅介護事業所と訪問看護ステーションを立ち上げました。これからも地域の皆様に喜ばれる病院としておひとりお一人を大切に、懇切丁寧な医療と介護に励んでいきたいと思っています。復生病院で働いた多くのシスター達と共に、病院の歩みを見守っていききたいと思っています。

次回をお楽しみに。

今回のおすすめ



『ナガイストアーのお弁当』

(紹介者 薬局 永井祐佳)



今回は、安くてボリューム満点のお弁当を紹介します。場所は、御殿場市杉名沢 246 沿いのナガイストアー 税抜 298 円と 398 円の手作り弁当が、毎日 5 種類以上あり地元のお米を使っていて冷めても美味しいです。また他のお惣菜もたくさんあります。予約注文もできるので、ぜひ一度ご賞味下さい。



外来担当表

心療内科、緩和ケア外来は予約制

土曜日の内科の診察は第2週のみ



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(平田)	内科 (平田・江藤)	内科 (平田・江藤)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科(岡部) 第2週のみ 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	緩和ケア外来 (平田)	休診	休診	

皮膚科外来予定表



太田 有史 医師	診察日	1 / 5	・	2 / 2	・	3 / 2
白井 暁子 医師	診察日	1 / 12	・	2 / 9	・	3 / 9
		1 / 19	・	2 / 16	・	3 / 16
						3 / 30
石地 尚興 医師	診察日	1 / 26	・	2 / 23	・	3 / 23

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。



介護医療院 開設のお知らせ



介護医療院

皆さんにお知らせです。

今年の4月1日から当院の療養病棟が介護施設である神山復生病院介護医療院へと変わります。名称の変更とともに大きく変わる点が2つあります。今までは病院の扱いでしたが、介護施設という位置付けになるために医療保険では入院することができなくなります。介護保険での入院となり、要介護認定を受けていることが必要となります。

もう一つは他の介護施設と同様に居室を生活の場として利用しながら最期まで過ごす終身での入院が可能となります。もちろん退院して在宅での療養生活に戻ることも可能です。私をはじめ現在のスタッフはそのまま継続して従事しますので介護施設でありながら従来通りの医療や手厚い看護・介護を受けることのできる施設になりますのでご安心ください。

皆さんが住み慣れた地域で最期まで過ごすことができるようスタッフ一同開設に向けて準備しています。乞うご期待。 診療部 江藤秀頭

職員募集

薬剤師・看護師・介護員

見学も出来ますので、ご連絡下さい。

連絡先：

0550-87-0004 担当：森田

編集後記

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。

私の今年の目標は感謝の気持ちを忘れないことです。何気ない普通の日常生活を送れることに感謝したいと思っています。次号をお楽しみに！！

